

東証プライム／単元株数100株

証券コード
8157

個人投資家の皆さまへ 都築電気株式会社 会社説明

2024年6月
都築電気株式会社





目次

01 都築電気とは？

02 事業紹介（こんなところに都築電気！）

03 当社の強み

04 中長期戦略

05 業績・株主還元

└ 24/3期実績 └ 25/3期予想 └ 株主還元



01 都築電気とは？

02 事業紹介（こんなところに都築電気！）

03 当社の強み

04 中長期戦略

05 業績・株主還元

└ 24/3期実績 └ 25/3期予想 └ 株主還元

都築電気株式会社 TSUZUKI DENKI CO.,LTD.

※下記はすべて2024年3月末時点

設立

1932年5月1日
創業92周年

業種

情報・通信業

グループ数

8社74拠点

連結従業員数

2,094名

連結業績

売上高 1,248億円
営業利益 64億円

営業利益CAGR

8年* 17%

*現社長江森就任の直前（2017年3月期）からのCAGR

ROE

14.5%

時価総額

471億円



私たちの価値の源泉であり、独自のアイデンティティ

人と知と技術で、
可能性に満ちた“余白”を、ともに。

- ・お客様が本来的な価値提供に専念する余地やキャパシティ
- ・仕事や生活、心に生み出す余裕やあそび

ステークホルダーの皆さまとともに進んでいく、
当社のあり方

お客様の課題を情報通信技術で解決する

ICT企業

ICT (Information and Communication Technology) … **情報通信技術**

株主構成（上位10名、敬称略）

※2024年3月末時点

株主名	持株数（千株）	持株比率
麻生	4,500	23.97 %
富士通	2,402	12.80 %
日本マスタートラスト信託銀行（信託口）	1,337	7.12 %
扶桑電通	766	4.08 %
都築電気従業員持株会	693	3.69 %
三菱UFJ銀行	296	1.58 %
みずほ銀行	296	1.58 %
三井住友銀行	296	1.58 %
日本カストディ銀行（信託口）	255	1.36 %
HTホールディングス	200	1.07 %

業界内のポジション（同業他社との売上高比較）

No	企業名	売上高
1	NTTデータ	4,367,387
2	大塚商会	977,370
3	野村総合研究所	736,556
4	キャノンマーケティングジャパン	609,473
5	TIS	549,004
6	SCSK	480,307
7	BIPROGY	370,142
8	NECネットエスアイ	359,505
9	日鉄ソリューションズ	310,632
10	富士ソフト	298,855
11	ネットワンシステムズ	205,127
12	電通総研	142,608

（単位：百万円）

13	都築電気	124,856
14	三菱総合研究所	122,126
15	DTS	115,727
16	オービック	111,590
17	NSD	101,263
18	TKC	71,915
19	JBCCホールディングス	65,194

※2024年5月末までに発表された各社通期業績をもとに作成



01 都築電気とは？

02 事業紹介（こんなところに都築電気！）

03 当社の強み

04 中長期戦略

05 業績・株主還元

└ 24/3期実績 └ 25/3期予想 └ 株主還元

事業ポートフォリオを見直し、コア事業へリソース集中

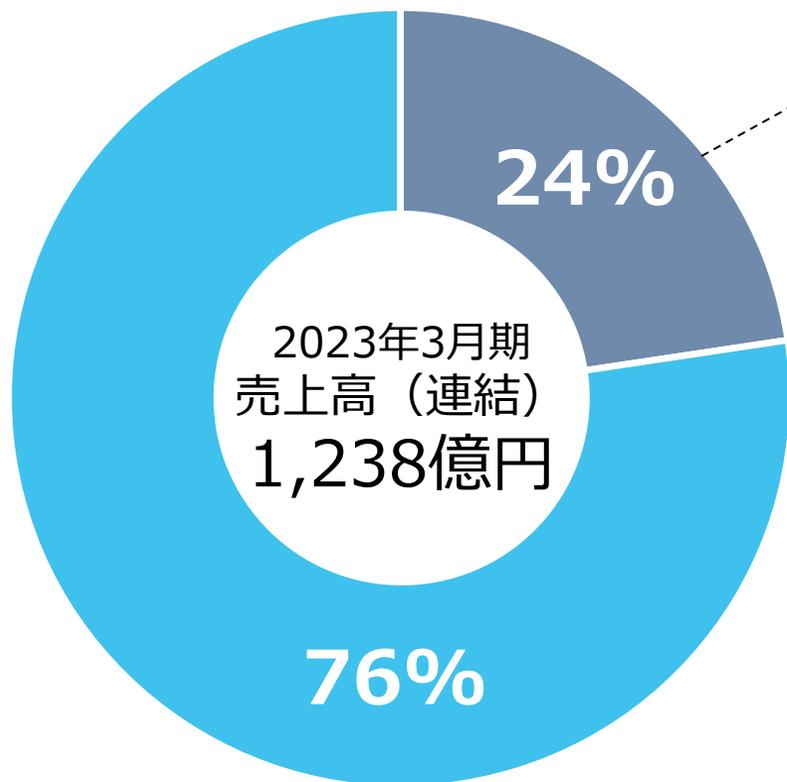
2024年1月 グループ会社4社の株式譲渡完了

電子デバイス事業

- 半導体、電子部品、液晶パネル等の販売（製造業向け）

情報ネットワークソリューションサービス事業

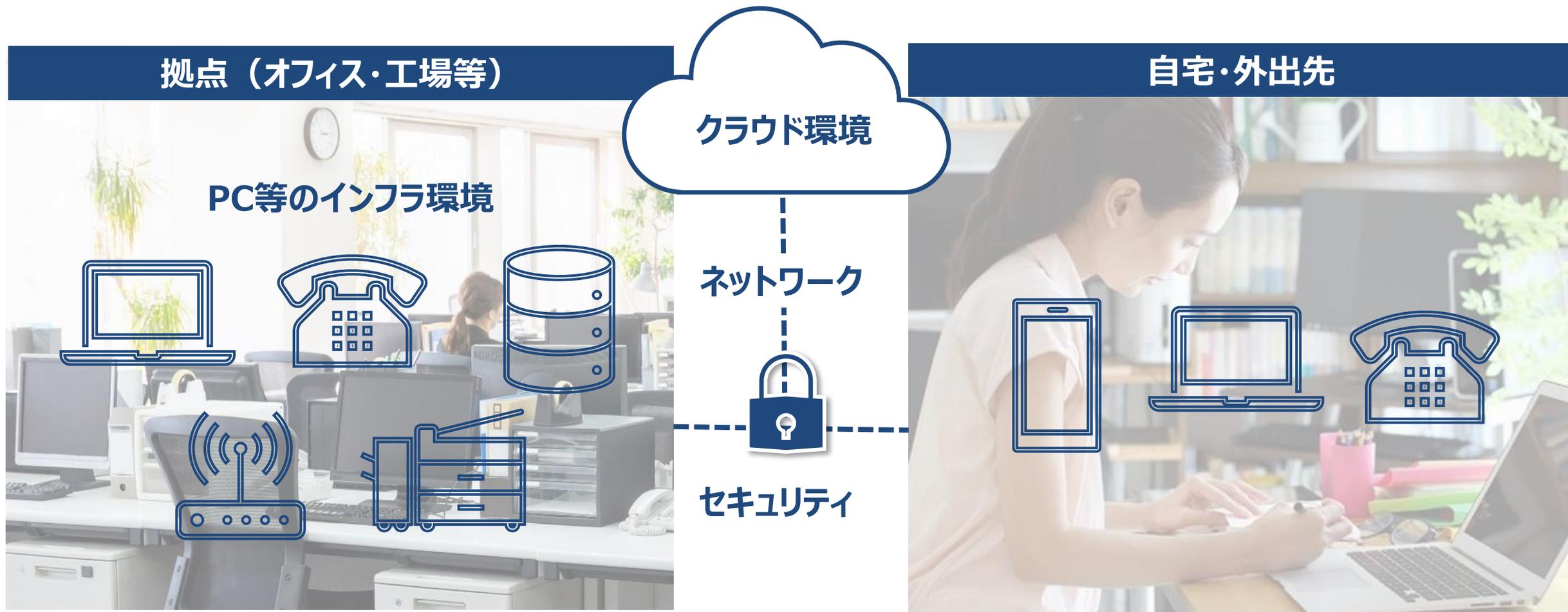
- ICTインフラ、ネットワーク構築
- ソフトウェア開発
- AI・IoT等の最新技術を活用したサービス提供
- クラウドや回線、保守などの各種サービス提供



“スマートワーク”の環境を丸ごと提供

拠点（オフィス・工場等）

自宅・外出先



20年以上にわたり“安全で効率的な物流”に貢献



物流業界が抱える課題

人手不足

高齢化

労働時間管理の
厳格化

環境負荷軽減

当社が実現すること

配送業務の適正化・効率化

データ分析による
業務改善

ペーパーレス
(スマホ化)

“対応品質の向上とオペレーターの負荷軽減”に寄与



自動音声対応



空きオペレーターへの分配



AI連携

AIを使った回答例の提示



顧客データの自動表示



音声認識→テキストデータ化
顧客要望の蓄積、分析



導入実績

約6万席

テキストマイニング

品川区役所様

人力では膨大な時間を要する分析を2カ月で完結



- 品川区民へのアンケート（約10万件）
- 自由記述は4万件
- 分析結果は公開のうえ、施策検討にも活用

区民の信頼獲得や満足度向上に寄与

退院日予測



複数データをAI分析、入院患者の退院日を高精度に予測

全国統一データ

個人データ

診療データ



病床管理の効率化を実現



01 都築電気とは？

02 事業紹介（こんなところに都築電気！）

03 当社の強み

04 中長期戦略

05 業績・株主還元

└ 24/3期実績 └ 25/3期予想 └ 株主還元

強み 1. 企画～保守運用まで『ワンストップ』でご提供



強み 2. 国内外の製品を扱う『マルチベンダー』

ハードウェア

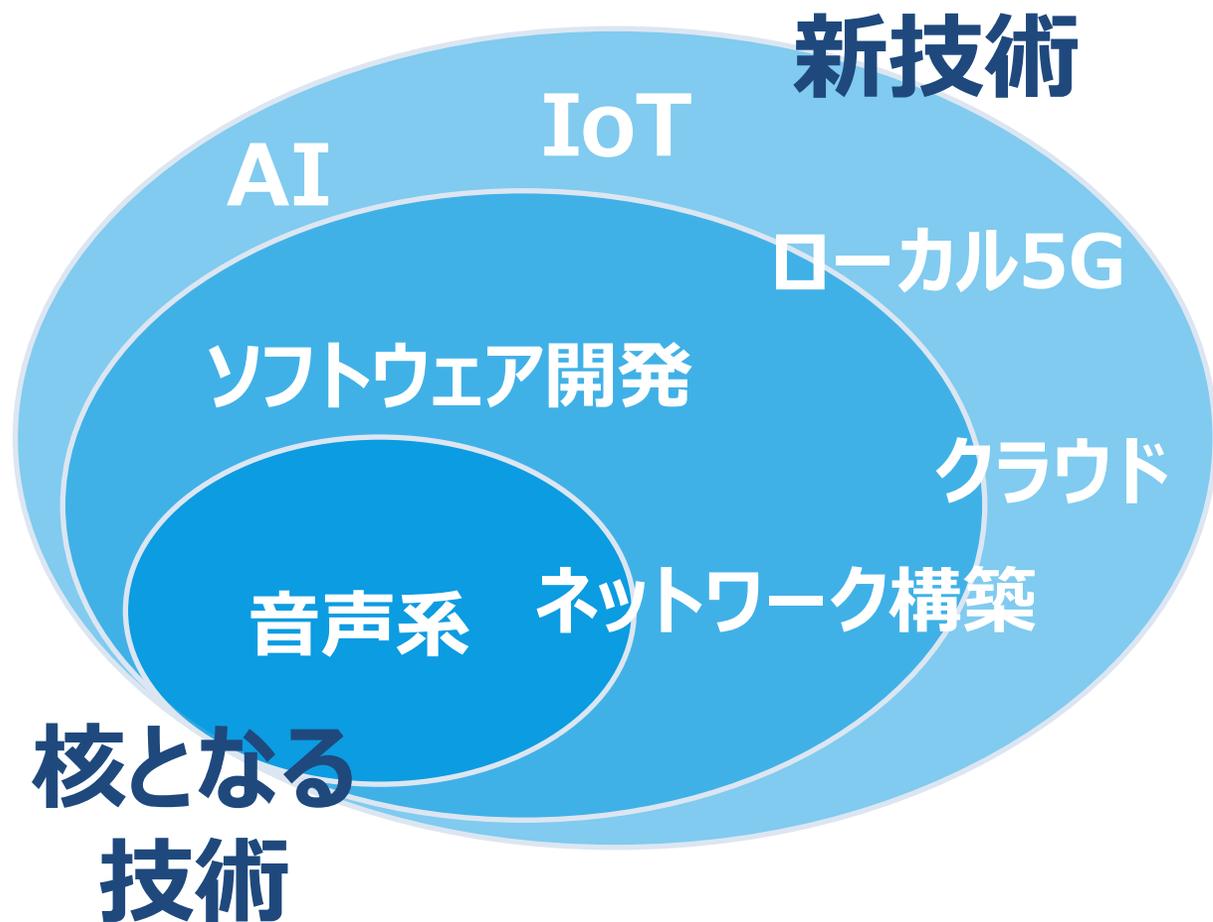
ソフトウェア

顧客ニーズを実現する最適な組み合わせ

セキュリティ

クラウドサービス

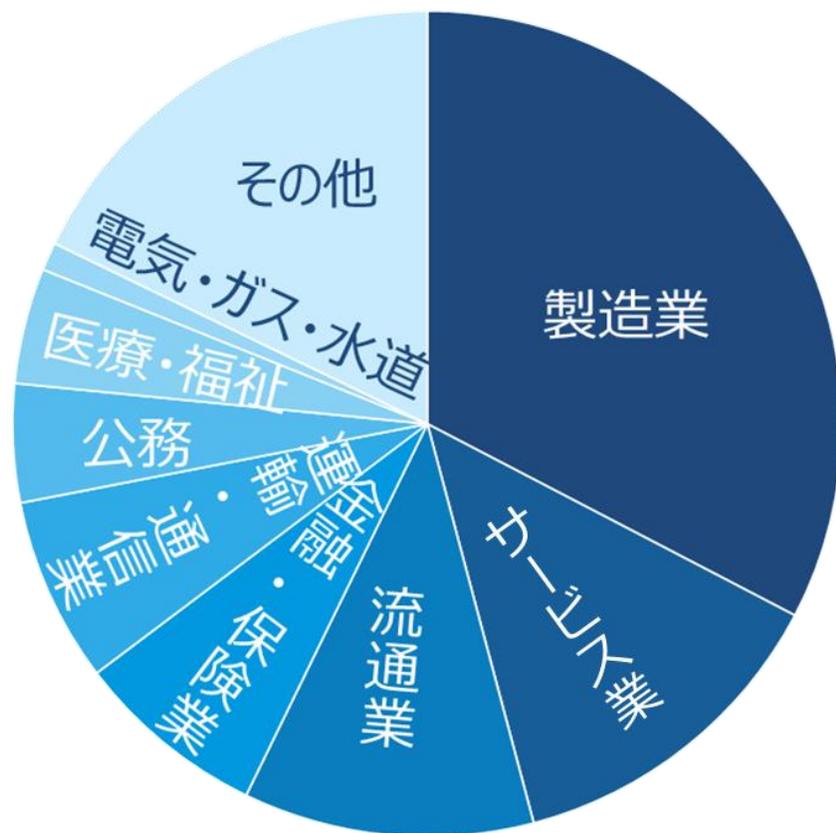
強み3. SIとNIの両方に精通する『技術力』



強み4. 『全国をカバーするサポート体制』



【顧客業種別売上構成】



のべ2万社のお客様

幅広い業種構成

主要顧客は
各業界のリーディングカンパニー

「健康経営」の実践



ホワイト500に
7年連続認定

社員と家族の
心身の健康を目指します



健康経営施策から誕生した
当社オリジナルゆるキャラ
「ツッキー」

「DX人材」の育成





01 都築電気とは？

02 事業紹介（こんなところに都築電気！）

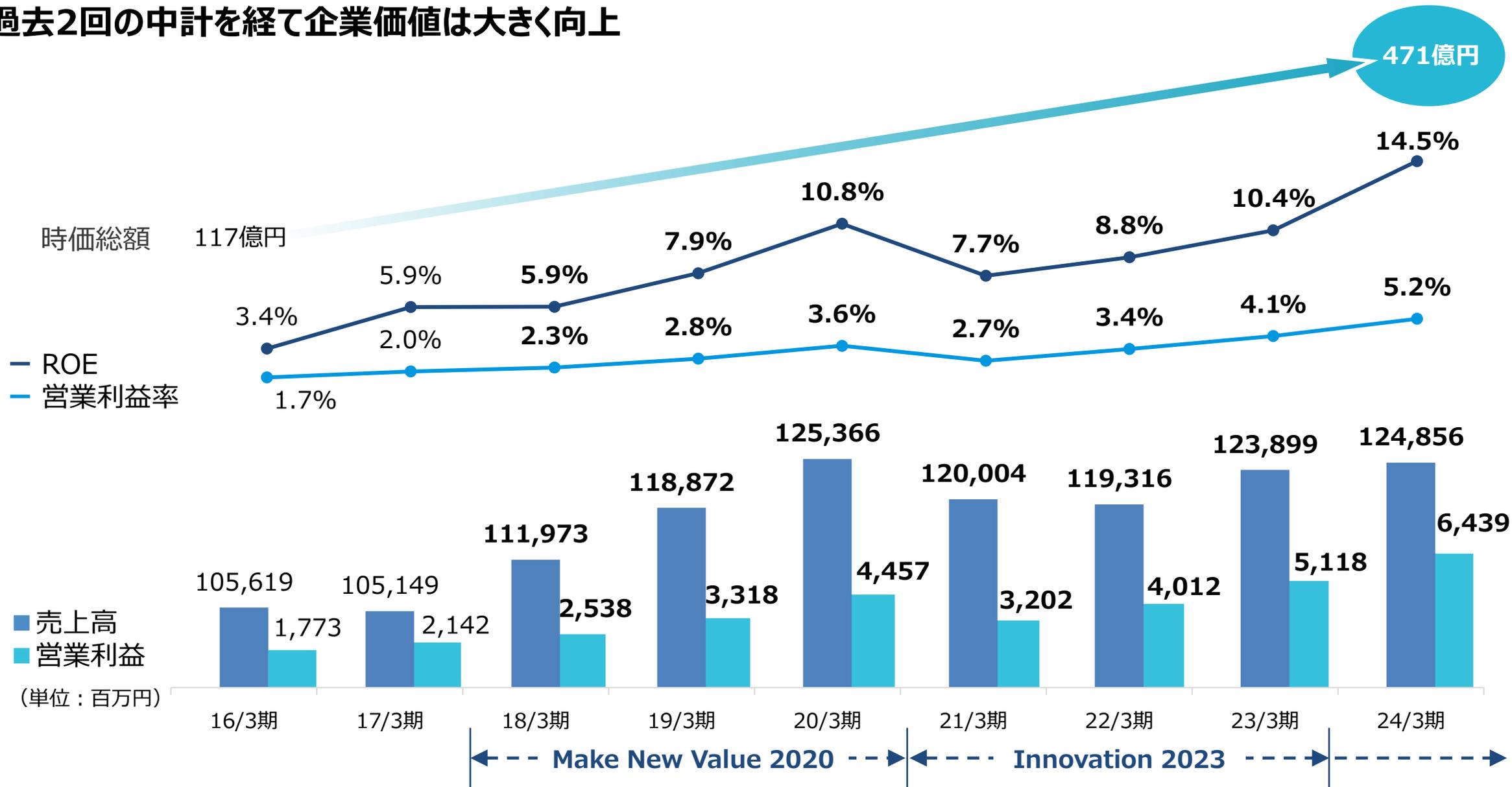
03 当社の強み

04 中長期戦略

05 業績・株主還元

└ 24/3期実績 └ 25/3期予想 └ 株主還元

過去2回の中計を経て企業価値は大きく向上



新型コロナウイルス感染拡大を機に社会環境、事業環境ともに一変 ICTニーズの変化を捉えつつ、社会のサステナビリティを担う企業活動を目指す

社会を取り巻く環境の変化

新型コロナウイルス感染拡大を機に、
分断や格差、環境・エネルギー問題等の
社会課題が顕在化

アフターコロナ時代に向けた
新たな仕組みづくり（グレートリセット）の動きが全世界で加速

サステナビリティ意識の高まり

企業は「社会的責任」を果たしていなければ
ソーシャルライセンスを得られない状況に

事業を取り巻く環境の変化

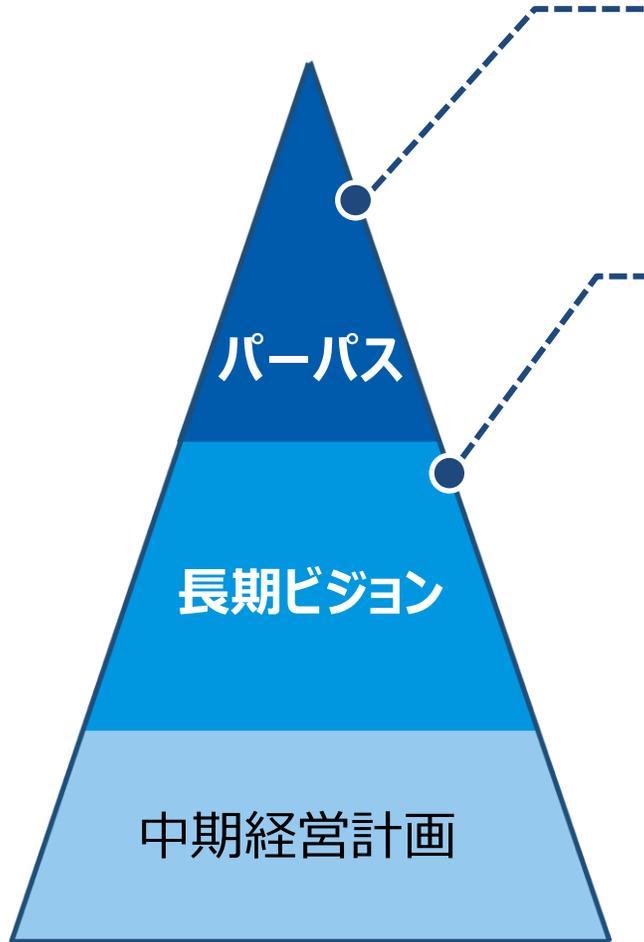
- ・生活習慣の変化
- ・企業DXの加速
- ・人口減少を背景に労働生産性向上が急務
- ・デジタルネイティブ世代の台頭
- ・テクノロジーの新陳代謝が加速
- ・セキュリティリスク等の新課題の顕在化

ICTへの期待は
「**事業変革**」や「**社会課題解決**」へとシフト

需要が拡大する中で
最新技術への挑戦と成長領域の見極め
が重要なポイントに

「お客様の成長を先導する存在」として選ばれ続ける企業集団となる

人と知と技術で、
可能性に満ちた“余白”を、ともに。



2033年までにありたい姿

Growth Navigator
成長をナビゲートし、ともに創りあげる集団

3つの活動軸

- ① **Value Creation**
新たな価値を創造する
- ② **Expand Customer Reach**
多様なお客様との繋がりを生み出す
- ③ **Lead the Growth**
成長を先導し続ける

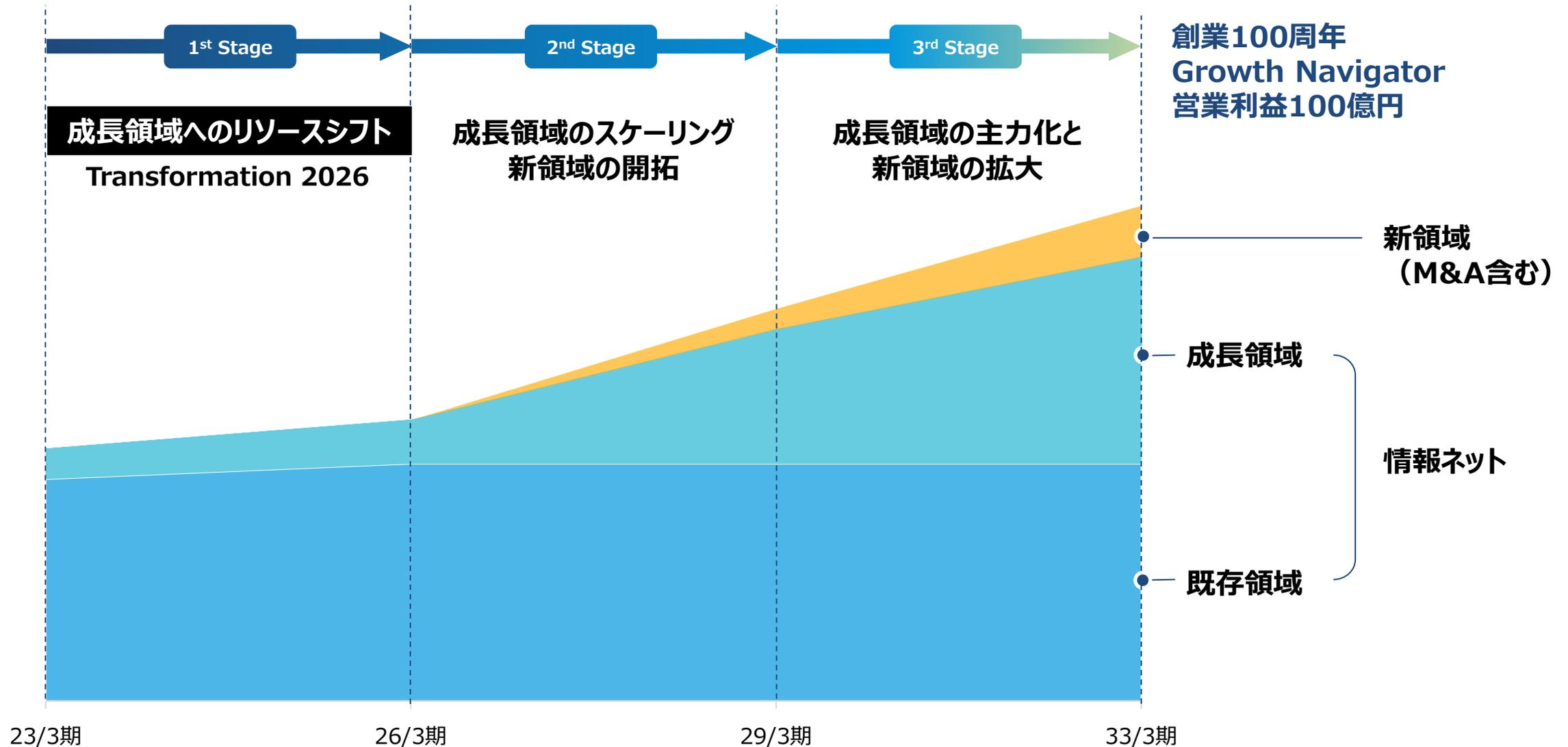
目指すポジション

お客様の「そばにいる存在」から、
「成長を先導するパートナー」となる

挑戦目標

営業利益 100億円
売上高 1,500億円

長期ビジョン達成に向け、「リソースをシフトし成長事業を軌道に乗せる」 1st.ステージ



Transformation 2026 ～ 成長領域へのリソースシフト

23/3期 実績
<p>売上高 1,238億円</p> <p>営業利益 51億円</p> <p>ROE 10.4%</p>
<p>CO₂排出量 Scope1+2 1,681t-CO₂</p>

1. 事業戦略	<p>成長領域の拡大 既存領域の収益性向上 事業ポートフォリオ/グループ会社の再構築</p>
2. 財務戦略	<p>資本コストを意識した財務運営 バランスシートの最適化を通じた成長資金の創出 キャピタルアロケーションの最適化</p>
3. 経営基盤強化	<p>人的資本への積極的な投資（組織開発、人材開発） ガバナンスの更なる高度化 サステナビリティ活動の強化</p>

26/3期 経営目標 (23/3期比)
<p>売上高 1,300億円 (+5.0%)</p> <p>営業利益 65億円 (+27.5%)</p> <p>ROE 10%以上</p>
<p>CO₂排出量 Scope1+2 1,468t-CO₂ (▲12.7%)</p>

事業ポートフォリオの見直しによりコア事業へのリソースシフトが着実に進む 各戦略も奏功し、中計最終年度目標に迫る過去最高益を達成

全社

✓ 事業構造変革を実行



- ・電子デバイス事業売却
- ・グループ会社再編
- ・資本コスト経営の観点では課題も

売上高

1,249億円
(前期比101%)

営業利益

64億円
(前期比126%)

ROE

14.5%
(前期+4.1pt)

CO2排出量

1,573t-CO2
(前期比93.6%)

事業

✓ 利益体質への転換



- ・成長6領域：ブランディング/組織/サービス機能を強化
 → **売上拡大（前期比136%）**
 予定していた研究開発にはやや遅れ
 (DXコンサル、特定市場DX領域)
- ・既存領域：プライシングマネジメント徹底
 → **原価率低減（全体で前期比△0.8pt）**

財務

✓ 資本コストを意識した財務運営、キャッシュ創出



- ・予算委員会の立ち上げ・運営
- ・非事業資産圧縮（不動産や政策保有株式の売却）
 → **成長資金創出（約50億円）**
- ・事業売却の影響により現預金/純資産は拡大、
 資本負債構成の観点では改善余地

人材

✓ 人的資本の底上げと制度改革着手



- ・DX人材への教育投資（2億円超）
 → **DXアソシエイト認定者 239名（前期比+92名）**
- ・制度変更による待遇改善、リファラル採用制度化
- ・女性比率は微増、エンゲージメントスコアは前期比横ばい

サステナビリティ
ガバナンス

✓ 中計の実効性を高める施策実行



- ・社外取締役・社外監査役を含めた勉強会・意見交換実施（7回）
- ・マテリアリティを再特定
- ・IR活動を強化、機関投資家との対話回数は横ばい

24/3期は事業再編や人材への投資など、年度計画を上回る進捗。
M&Aを含む戦略投資をさらに推進

投資項目	総投資額 (計画)	24/3期		具体的内容 (24/3期)
		実績	進捗率 (計画総額比)	
テクノロジー	80億円	26億円	33%	<ul style="list-style-type: none"> ・特定市場DXサービスの機能強化 ・ChatGPT等のAIの研究 ・ローコード開発ツール等の検証
人材				<ul style="list-style-type: none"> ・DX人材育成、リスクリングプログラムの実施 ・従業員の待遇改善 ・リファラル採用制度導入
社内DX				<ul style="list-style-type: none"> ・CRM/ERPシステム更新 ・セキュリティ強化
事業再編				<ul style="list-style-type: none"> ・グループ内の人的リソース再配置 ・事業再編費用
戦略投資				<ul style="list-style-type: none"> ・事業戦略をもとに対象領域を絞り込む一方で、 具体的案件を多数検討
	100億円 + a	検討件数 33件		



01 都築電気とは？

02 事業紹介（こんなところに都築電気！）

03 当社の強み

04 中長期戦略

05 業績・株主還元

└ 24/3期実績 └ 25/3期予想 └ 株主還元

情報ネットが大きく伸長、事業売却に伴う剥落分をカバーし過去最高益を達成

(単位：百万円)

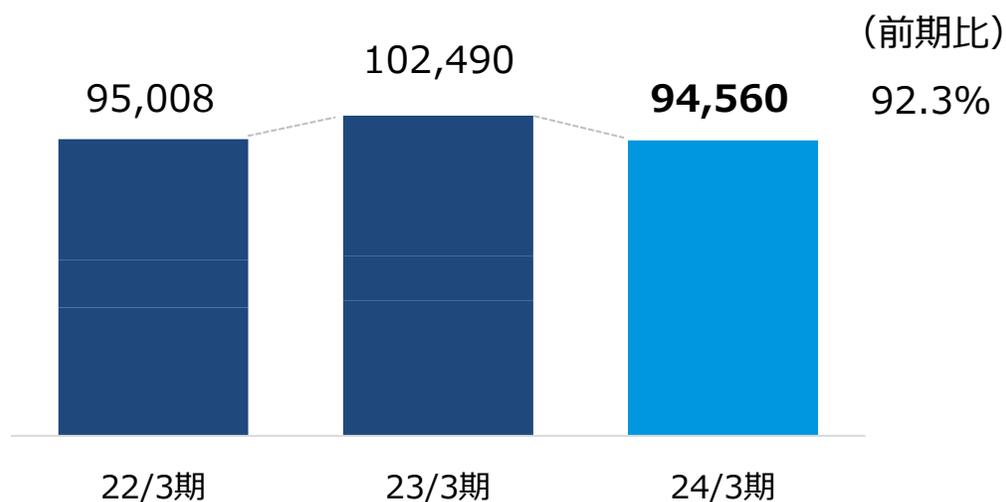
	23/3期	24/3期	増減額	前期比
売上高	123,899	124,856	957	100.8%
売上総利益	24,178	25,308	1,129	104.7%
(原価率)	(80.5%)	(79.7%)	(△0.8pt)	—
販売費及び 一般管理費	19,060	18,868	△192	99.0%
営業利益	5,118	6,439	1,321	125.8%
(営業利益率)	(4.1%)	(5.2%)	(+1.1pt)	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,521	5,477	1,956	155.6%
受注高	134,688	114,035	△20,652	84.7%
受注残高	44,499	17,895	△26,604	40.2%

増収効果と利益率改善により営業利益が大幅拡大
 受注・受注残高は特殊要因もあって減少、ただし22/3期比では同水準

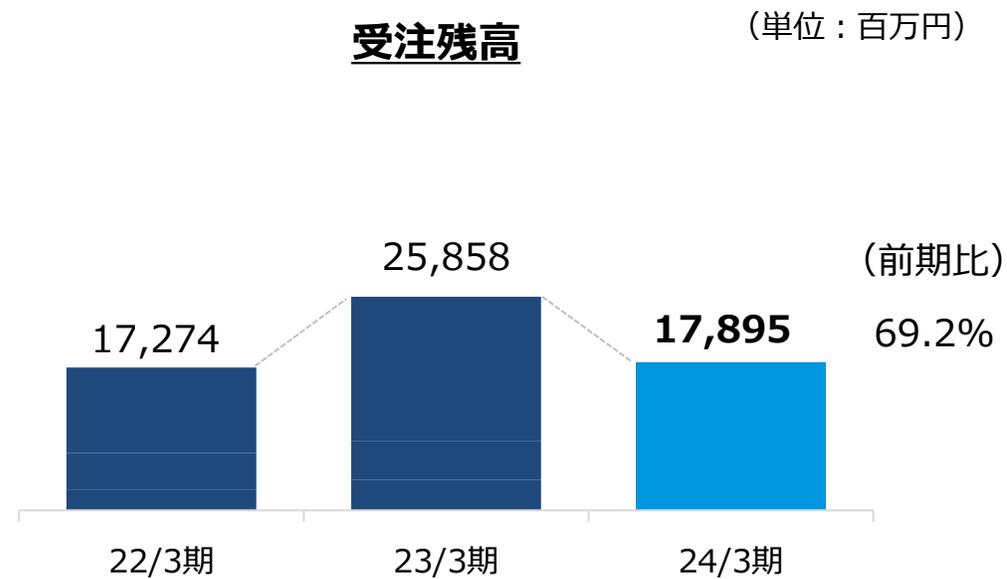
(単位：百万円)

	23/3期	24/3期	増減額	前期比
売上高	93,905	102,523	8,617	109.2%
営業利益	4,155	5,925	1,770	142.6%
営業利益率	4.4%	5.8%	—	+ 1.4pt

受注高



受注残高



(単位：百万円)

流動資産 65,929	流動負債 28,462 (流動比率 231.6%)
固定資産 15,137	固定負債 11,739
資産合計 81,066	負債・純資産合計 81,066

中計戦略の実行により事業全体の収益性が改善していることに加え、AI PC導入および周辺インフラの更新需要が拡大すること等を踏まえ、情報ネットにおける過去最高益の更新を見込む

(単位：百万円)

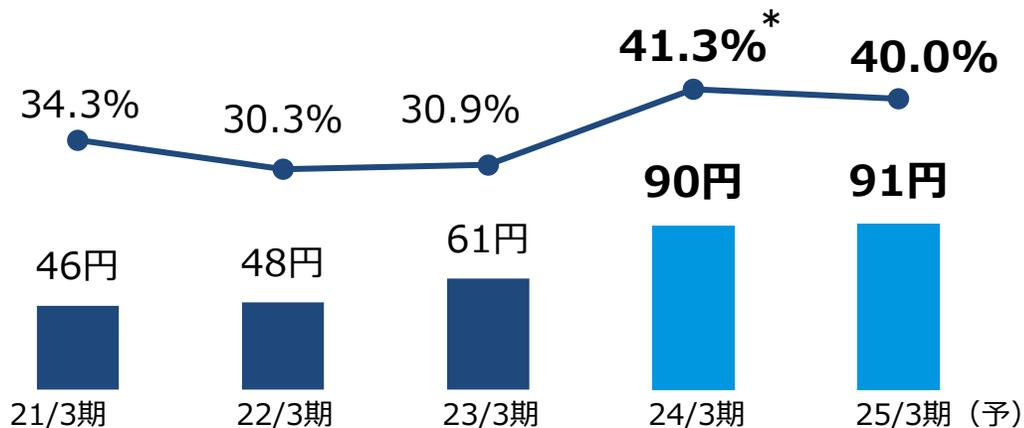
	24/3期 実績	25/3期 通期業績予想	増減額	前期比
売上高	102,523 (124,856)	103,000	476 (▲21,856)	100.5% (82.5%)
営業利益	5,925 (6,439)	6,250	324 (▲189)	105.5% (97.1%)
営業利益率	5.8% (5.2%)	6.1%	—	+0.3pt (+0.9pt)
親会社株主に帰属する当期 純利益	5,477	4,100	▲1,377	74.9%

※各セルにおける上段は情報ネットセグメントのみの数値、下段 () 内は電子デバイスセグメントを含む

24/3期より配当性向の目安を40%*に引き上げ、安定配当と大幅増配を実現 (配当の下限を株主資本配当率 (DOE) 3.5%とする)

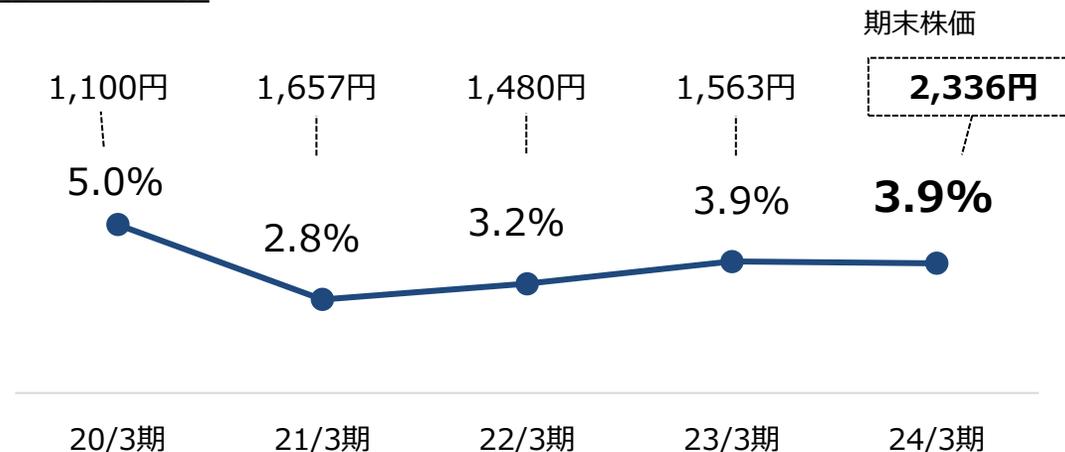
*... 特別損益等を除く1株あたり当期純利益を対象とする

一株当たり配当額および配当性向



*事業活動利益ベース。会計上の当期純利益ベースでは29.5%

配当利回り



*配当利回り = 1株当たり配当 ÷ 期末 (権利付最終日) 株価

株主優待

保有株式数	継続保有年数	商品 (クオカードを含み、各価格帯13種類)	
		3年未満	3年以上
100株以上300株未満		1,000円相当	2,000円相当
300株以上1,000株未満		2,000円相当	4,000円相当
1,000株以上		3,000円相当	6,000円相当

※1,000株以上3年未満 (3,000円相当) と 300株以上1,000株未満3年以上 (4,000円相当) の両方に該当する場合は、300株以上1,000株未満3年以上 (4,000円相当) とみなす

株主優待（2023年度）

※2023年9月30日時点で100株以上を保有の株主様が対象となります
※2023年度優待は2024年1月31日に締め切らせて頂きました

(1,000円相当) 保有株式数100株～300株未満、保有年数3年未満の株主さま

麺三味（うどん、
そば、きしめん）



おかき・かりんとう
詰め合わせ「菓撰」



ラム・デュ・ヴァン・エノ
焼き菓子詰合せ



グリーンモード エコ
今治エコタオルセット



他8品

(2,000円相当) ・保有株式数100株～300株未満、保有年数3年以上の株主さま
・保有株式数300株～1,000株未満、保有年数3年未満の株主さま

喜多方ラーメン
10食



国産黒毛和牛
サイコロステーキ用



バームクーヘン
クッキーセット



小鉢揃



他8品

(3,000円相当) 保有株式数1,000株以上、保有年数3年未満の株主さま

ご当店ラーメン
10食



横須賀海軍カレー
中辛



スギモト
ハム詰合せ



神戸スイーツ
牧場アイスクリーム



他8品

(4,000円相当) 保有株式数300株～1,000株未満、保有年数3年以上の株主さま

ラ・ロシェル
デミグラスソース
ハンバーグ



北海道ゆめぴりか
4kg



十勝プレミアム
アイスセット



ナチュラルアイランド
タオルセット



他8品

(6,000円相当) 保有株式数1,000株以上、保有年数3年以上の株主さま

宮崎牛
すき焼用



小樽産
浅羽かれいの
煮つけ



信州ハム
健やか信州軽井沢
ハムセット



優そば枕
(パイプ入)



他8品

株価推移（2013年1月4日を100とする指数表示）



最後に

ビジネスモデルの変革を進め、**成長性を追求**します。

戦略的な資本コントロールにより、**資本収益性の向上**を目指します。

成長の源である「**人材**」に**投資**し、**人的資本を高め**続けます。

ステークホルダーの皆様との対話を通じて、**さらなる企業価値向上**に努めます。



いし ざか とも ひろ
石坂 友宏 (24歳)



いな み も ね
稲見 萌寧 (24歳)



グラント ゴッドフレイ
Grant Godfrey (26歳)



可能性に満ちた“余白”を、ともに。



DX認定

都築電気は2022年2月 経済産業省がDXを促進している事業者を認定する「DX認定制度」を取得しました